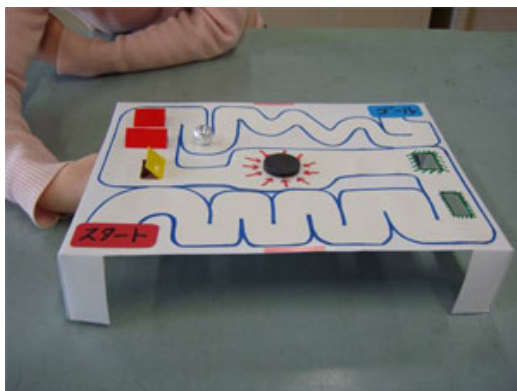
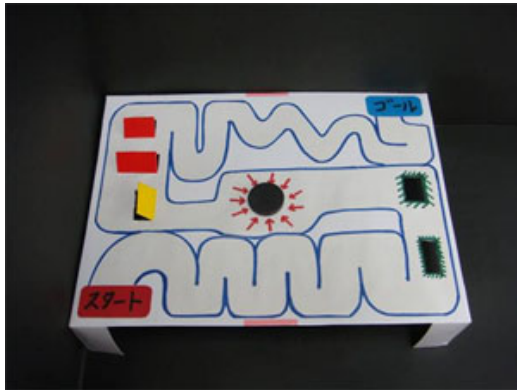


41 おもしろ迷路



扱う自然事象	磁石
材料	大きな空き箱1箱，フェライト磁石2個，鉄球1個
用具	カッターナイフ，両面テープ，油性ペン
つくり方	(1) 空き箱に迷路のコースを描く。
	(2) 空き箱の下に腕が入るように，側面を切り取る。
	(3) コース内にカッターナイフで穴をあけ，落とし穴をつくる。
遊び方	(4) コース内に両面テープで磁石を貼り付けて，ブラックホールをつくる。
	(5) コース内にカッターナイフで切り込みを入れて少し立てかけ，ジャンプコースをつくる。
	・ 空き箱の下に磁石をあてて，鉄球をスタートからゴールまで運ぶ。

材料の手に入りやすさ 難

つくりやすさ 難

製作時の工夫

- ・ 動かすものを変える。(クリップ，びんのおうかん，くぎ，モールなど)
- ・ コースの長さや太さを変える。

遊び方の工夫

- ・ 磁石の種類を変える。
- ・ ブラックホールにくっいたらやりなおし，落とし穴に落ちたらやりなおしというような，ルールをつくる。
- ・ 鉄球をゴールまで，いかに速く運べるかを競う。

予想される子どもの気付き

- ・ 磁石の大きさや形によって，ものを引きつける力に違いがあるよ。
- ・ 磁石にくっつくものと，くっつかないものがあるよ。
- ・ 磁石には目に見えない力が働いているよ。
- ・ 磁力の強い磁石を使って動かすと，ブラックホールも通り抜けられるよ。

製作時間の目安 20分

参考文献

- 1) 福田章人・林禎久，『教科に役だつ 実験・観察・ものづくり9 ものづくりにチャレンジ 3・4年生』，岩崎書店，2002年，p.17